

# 奈良経済産業協会

NARA ECONOMIC AND INDUSTRIAL ASSOCIATION

## NEWS

平成26年7月 第11号



### 提言『まみむめ・も（混沌の中の思考と決断）』



共栄社化学株式会社  
奈良工場  
取締役工場長  
兼 生産本部本部長  
乙村 啓 氏

（一社）奈良経済産業協会様には、平素より会長様をはじめ会員各位、事務局各位に一方ならぬお世話になっております。

弊社は奈良市内で化学品の製造を行っております。

また弊社は、今年創業百十周年を迎えることが出来ましたが、これも皆様のお引き立ての賜物と紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、会誌の巻頭を飾る大切な紙面に、若輩の身でご提言などとはおこがましい限りです。この度は聞きかじりの受け売りでご容赦をお願い致します。

いつの時代においても、楽な時代などないのですが、特に昨今の世情や経済環境は、目まぐるしく変化しており、まさに混沌の時代と言えるでしょう。こうした環境のもと企業運営は困難を極め、一つ舵取りを間違えば一瞬にして市場からの退場を余儀なくされます。規模の大小や伝統の有無など何の足しにもなりません。

こうした中、私は守るべき基本はいつの世であっても変わらないのではないかと考え、大切にしている言葉があります。

それは「まみむめ・も！」です。

いつもと違うこと、特に何か良くないことがあった時、人はどのように反応するのでしょうか？

多くの人は、「あれ？何かおかしいな。でも少し様子を見よう。」と考えます。問題が大きくなっても「まあ、大丈夫だろう。」「まあ、なんとかなるだろう。」と思います。

そして「これ位大したことはない。」と見栄を張ります。さらに事態が悪化しても、無理をして体面を保とうとするか、「面倒くさい。」と思っていい加減な対応をします。

その結果、事態はどんどん悪化して、ついには取り返しのつかないことになってしまいます。

では、どうしたら良いのでしょうか？

その答えは、「もしも・ならば、」です。

今何が起きているのか？この先何が起こるのか？「もしも」と考えればいくつか可能性が出て来ます。その可能性に備えて対策を用意すれば、最悪の事態は免れるかも知れない。

この話は、大阪を舞台に商人の物語を多く著した花登筐さんの「どてらい男（やつ）」という小説の中で、周囲から「將軍さん」と呼ばれる大店の番頭さんが、駆け出しの丁稚である主人公に商いの基礎を教える場面が出て来ます。

さんざん考えてようやく出した答えを自慢げに話す主人公に將軍さんは、「まあ大事ないと思うて、みえ張って、むりしたり、めんどうやと思うてあかんのやったら、もし、しかあれへん。『まみむめ』の後は『も』や。お前は、あほやろ！」と毒づかれます。

今で言うリスクマネジメントに当たるのでしょうか、この「まみむめ・も」の話は三十年以上も前に読んだのですが、語呂が良いので今でもよく覚えております。

また私の人生の師からは、決断の際「私は（私が）、それをやりたいのか？（意欲）、やれるのか？（能力）、やって良いのか？（規制）、やるべきなのか？（道徳）」をきちんと考え上で、最後に「やるか、やらないか（決断）」を考えることが大切である、と学びました。

益々変化の激しい混沌とした時代の中で、進路を誤らず、危機に陥らないのは至難の業です。

しかしこんな時代だからこそ、考え方の基本となるこれらの言葉を反芻しつつ愚考を重ね、精進して参りたいと考えます。

最後に、当会の皆様には、今後とも色々お手間をお掛けするものと思います。

その節はどうかご容赦頂き、ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

## 第25回 改善事例発表会

モノづくり委員会主催 (H26. 5. 15)

恒例の「改善事例発表会」を開催致しました。

この改善事例発表会では、QCサークル活動を中心とした小集団活動に止まらず、現場力の向上に向けた業務改善、職場改善等の幅広い取り組みの中から、特に成果のあげられた事例の発表を通して、共に改善活動の大切さを考える場として毎年開催しており、今年で25回を迎えました。



第1部の事例発表では、会員企業4社からご発表を頂き、アドバイザーには毎年ご指導頂いているQCサークル近畿支部大阪・近畿南地区アドバイザーの北野邦弘様に講評を頂きました。

第2部の特別講演には、(株)ミヤジマ 代表取締役 宮嶋誠一郎様にご講話を頂きました。

**【第1部：事例発表】**発表順に概要を紹介します。

### 1. 光洋サーモシステム(株) マップマン

テーマ：『KTS出願特許の有効活用への挑戦～特許の見える化及び検索時間短縮に向けた取組～』  
(概要)

特許検索方法を分かり易く「見える化」し、目的技術抽出のための特許検索時間の削減に取り組んで効果を上げた事例。

出願特許を活用しやすくするために、出願特許一覧マップを作成し、マップの見方と注意事項を記したマニュアルや装置別の特許検索ツールを活用することで、特許検索時間の50%以上短縮を達成して大きな効果を上げた。



光洋サーモシステム(株)  
賀数広海 氏

### 2. (株)ジェイテクト 奈良工場 ダルマーズ

テーマ：『廃棄物回収業務の

やりにくい作業をなくそう！』

(概要)

廃棄プラスチックの回収方法の改善と作業者の負担低減に取り組んだ事例。

平置きにしていた廃プラ回収袋をトラックに載せかえていたが、台車に直接載せて、そのまま車で牽引輸送する方法に変更した。また、回収袋の重量制限をすることで、荷下ろしの載せ替え作業工数と作業の負担、安全への気遣い作業を削減した。



(株)ジェイテクト  
福井進康 氏

その結果、年間189時間の作業時間の短縮と負担低減に成功した。

### 3. ニッタ(株)奈良工場 おやっとさあサークル

テーマ：『サンプルや消耗品などの

輸送費用のコストダウン』

(概要)

開発拠点間のサンプル等を移送する際の配送コスト削減、作業時間短縮に取り組んだ事例。

発送基準日を設定し、一括管理して送付することによる発送回数の低減、メール便の活用徹底により配送コストを削減した。

また、再利用可能な梱包用エアークラップ袋を活用することで、梱包作業を簡易化し、作業時間の短縮に繋げることができ、約40%の配送費用削減と、約60%の作業時間短縮の効果を上げた。



ニッタ(株)  
古園智大 氏

### 4. ハウス食品(株)奈良工場 フレーカーズ

テーマ：『諦めない改善活動

「挑戦ナン・ジャワ!!!」』

(概要)

原料計量ホッパーの計量異常停止の要因を分析し、停止回数の削減に成功した事例。

長年継続課題であった、計量異常を引き起こす計量ホッパー内面の原料付着の要因を分析した結果、気候や天候によるタンク内の原料吸湿が原因であることが判明した。

タンク内に乾燥エアを注入し、湿気を放出させることで、年間9回発生していた異常を年間1回に削減することに成功し、作業工数・労務費の削減に繋がった。



ハウス食品(株)  
坂口義仁 氏



## 【第2部：特別講演】

第2部の特別講演では、(株)ミヤジマ 代表取締役 宮嶋誠一郎様から『日本のものづくり中小企業の生きる道』と題してご講演いただきました。

滋賀県多賀市の(株)ミヤジマ 様は独自の鋳造方式「宮嶋式弁棒鋳造」をベースに、各種シャフト形状部品の熱間据え込み（アプセット）鋳造に特化した生産体制で、ゲートバルブ弁棒や各種機械の駆動系の部品などを供給されておられます。

講演の概要は次の通りです。

（要旨）

当社は、バルブ弁棒を主力製品としており、日本全体の水道等のバルブ弁棒における約60％にミヤジマ製が使用されている。

その他にも、工作機械や電車の台車、医療用MRI機械の冷凍ポンプシャフトにも使われている。また、バルブ弁棒以外にも、一般機械部品への販路を開拓し、事業の拡大を図っている。

会社として、良いモノさえ作れば、売上が上がるということではない。良いモノをいかに売るのが大事で、どんなに良い設備や職人がいても、製品が売れないと経営が成り立たない。製造業・非製造業を問わず、商売というのは努力を惜しまず営業に力を入れる必要がある。当社では、1個からの小ロットでも提供させていただくことを強みにして、日本全国のお客様から評価を頂いている。

大学卒業後、機械メーカーで勤めてから、父が経営する同社に入社したが、入社して数年間は、赤字による費用工面で大変苦勞をした。どうにかしてこの局面を乗り切ろうと、売上・材料などを製品別に管理するシステムを構築し、1ヶ月間の利益目標を立て、営業部門・製造部門全員で問題意識を統一し、粘り強くがんばった甲斐で、黒字



(株)ミヤジマ  
代表取締役  
宮嶋誠一郎 氏

に転換させることができた。

また、業界の3Kイメージから、なかなか若い人の採用ができず、従業員の高齢化が問題になっていた。社名を宮嶋弁棒製造所から現在の社名に変更すると共に、社屋をみんなで綺麗にしたり、作業服を変更してイメージアップを図った効果で、若い人の採用ができるようになり、現在では平均年齢35歳となっている。従業員が若返ることで、社内全体に活気がみなぎり、向上心や積極性も生まれてきた。それに伴い、「改善シート」を用いた社員による改善提案なども行われるようになり、開始してから10年で約5,000件提案され、この積み重ねが会社の強みになっている。

平成14年に社長に就任してから、色々な局面を勉強し乗り越えてきて、経営者としてたどり着いた結論は、「経営とは、人を通じて社長の思い・夢・目標を実現させること」であり、人を通じてという事がポイントとなる。だから、社長と社員は労使の関係でなく、パートナーであると考えている。

役割分担でいうと、売る人、作る人、支える人というシンプルに3つに分け、自分の役割を意識しながら、社会の役に立てるよう、社員一丸となって頑張っていく企業でありたい。

入社したての時に、同業の先輩経営者から教えていただいた「鍛造屋の経営3ヶ条」は次のとおり。

- ①社長の仕事は決断することで、目先の損得だけで判断せず、「筋」を通すこと。
- ②これだけという「数字」をしっかり把握し、舵取りを誤らないこと。
- ③良い職人の確保・育成や仕事のことなど、同業者で互いに忌憚なく話し合い協力すること。

この経営3ヶ条を忘れず、経営理念である「ミヤジマ製弁棒鍛造を基本とし、モノづくりをもって社会に貢献すると共に、全社員の生甲斐と幸せを追及する」を全ての判断基準として地元企業No.1を目指して邁進していきたい。



## 経営者懇話会

人材育成委員会主催 (H26. 5. 16)



(株)レザック  
取締役会長  
柳本忠二氏

経営者懇話会最終回は、大阪府八尾市にあります(株)菱屋、(株)レザック様を訪問致しました。

(株)菱屋が紙器・ダンボール等の加工における抜型を製造し、(株)レザックで、抜型製造加工機・その他の自動機を製造販売されています。

当日は(株)レザックの柳本会長様からお話を頂きました。

「大阪の紙器打抜職人の道に入り修業した。19歳になった頃、紙器打抜自動機が出始め、今後は合板に刃物を埋設した抜型の需要が増えると考え、抜型メーカーの(株)菱屋を設立した。転機が訪れたのは、当時珍しかった抜型製造用レーザー加工機をいち早く購入したこと。それに合わせて、抜型の自動製図機・埋設用刃物加工機や、抜型をセットして紙器等を打抜く打抜自動加工機、打抜いた紙器と不要部分を自動で仕分けるブランピング機等、抜型の設計から紙器製品完成までのトータル自動化システムを開発した。そしてこれらの機械を製造販売する機械メーカーの(株)レザックを設立した。一からの開発は大変だったが『やれば必ずできる!』と全社員一丸となって成し遂げた。部品の95%は内製化しているため、不具合が出れば早急に対応でき、顧客に大変喜ばれている。平成17年に天皇皇后両陛下が会社を視察にこられたことで、社員達はより一層自信と誇りをもって頑張っている。今後も時代のニーズに応える製品の技術開発をしていく。」とお話し頂きました。

工場見学では、製図機、レーザー加工機等の抜型製造を実演して頂きました。特に、製図・切断・折り目加工システム機では、その高剛性・多機能・高精度さに、参加者一同驚いておられました。

継続して努力していくことの大切さを、あらためて感じさせて頂いた貴重な時間となりました。



## 職場改善活動研修（活用編）

人材育成委員会主催 (H26. 6. 5)



QCCサークル近畿支部  
大阪・近畿南地区  
アドバイザー  
北野邦弘氏

品質向上やコスト削減には現場力の向上が不可欠であり、その現場力を高めるために、小集団活動やサークル活動などの職場改善活動は、大変有効且つ重要な手段です。この改善活動を具体的に進める上で、実践的に役立つQCC手法や活用方法について、昨年末の基礎編に引き続いて「職場改善活動研修会（活用編）」を開催しました。

講師には、毎年開催している改善事例発表会でアドバイザーとしてご尽力いただいているQCCサークル近畿支部 大阪・近畿南地区アドバイザーの北野邦弘様にお願いしました。

主な研修内容として、①QCC手法のパレート図、特性要因図の確認 ②要因の分析や解決の手段の検討に役立つ系統図・マトリックス図の解説と演習 ③問題解決の手順とQCC手法の活用方法等、事例を多数上げて解説を頂きました。

特に、観察チェックシートを使って、改善の基礎となるムリ・ムダ・ムラの見つけ方など、製造現場だけでなく、営業等の間接部門や非製造業でも活用できる有効な手法をご指導いただきました。

また、グループ演習は「ゴム鉄砲で的を倒す」ことを目的としたユニークな手法で実施しました。「的を倒す」目的の為に、ゴム鉄砲で的を打った結果のデータを取り、それを元に「的が倒れない」を特性にして特性要因図を作成。要因の解析と系統図による整理を行いました。

対策をグループで相談し、実際にやってみて効果の確認を行うなど、実際の現場での改善の進め方に則って、分析～検討～対策～確認の改善活動の流れを模擬的に体験しました。

和気あいあいとした演習を通して、手法の意味と活用方法や改善の流れを理解頂いたと思います。





## すべては、お客様のために。

野村は、世界の金融商品の豊富なラインナップ、  
充実したグローバルな投資情報、そして  
ご信頼いただけるきめ細かなサービスを提供することで、  
より一層お客さまのお役に立てるよう努めています。



### 野村證券株式会社 奈良支店

〒630-8227 奈良市林小路町45番地  
電話 0742(22)0351 (代表)

おかげさまで

創業 **140** 周年

MEISHINSHA

印刷を軸とした様々なコミュニケーションツールを創造しています。

創業明治7年  
株式会社 **明新社**

〒630-8141 奈良市南京終町3丁目464番地  
TEL 0742-63-0661 (代表)  
FAX 0742-63-0660  
www.meishin.co.jp



観光客から地元の方まで、またお屋のバイキングから 夜は  
「なにわの名工」の称号を持つ料理長の逸品料理までお楽し  
みいただけます。 70名までの宴会も対応しております。



〒630-8226 奈良市小西町23番地  
花小路ビル2F Tel: 0742-23-9551



# Asahi

その感動を、わかちあう。

アサヒビール株式会社 大阪統括支社奈良支店  
〒630-8115 奈良県奈良市大宮町5丁目3番14号  
TEL: 0742-33-8722 <http://www.asahibeer.co.jp>

飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。アサヒビール株式会社



**BRANDING  
FOR YOUR  
COMPANY**

「ブランディングは、  
大きな企業のもの」と、  
お考えの経営者さまへ。

地域の小さな企業でも、大きなポテンシャルを秘めています。  
企業単独では伸ばしきれないその力を、「ブランディング」という  
方法で、最大限に伸ばす。  
地元広告のプロである当社は、市街地広告を始め、Web戦略、  
エリアマーケティングに至るまで、クロスメディアを駆使した  
ソリューションで、トータルにあなたの会社をプロモーションします。



大光宣伝株式会社



**0120-540-888**

広告 奈良

検索

人、まち、環境、  
創って育てる村本です。



**村本建設株式会社**

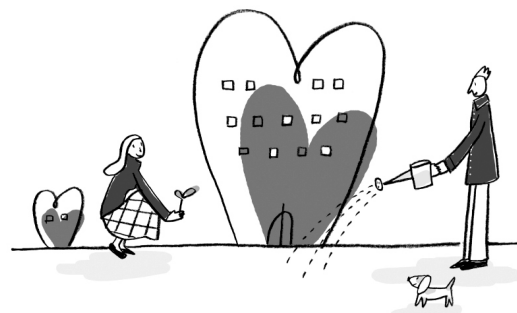
代表取締役社長 村本 吉弘

本社 / 〒543-0002  
奈良本店 / 〒635-0822  
奈良営業所 / 〒630-8353

大阪市天王寺区上沙4丁目5-26  
奈良県北葛城郡広陵町大字平尾11-1  
奈良市柳町31-1

TEL. 06-6772-8201  
TEL. 0745-55-1151  
TEL. 0742-27-8011

<http://www.muramoto.co.jp/>



## リーダーシップ・OJT研修

人材育成委員会主催 (H26. 6. 10)



(株)メディン  
西村 聡 氏

管理・監督者に求められる大事な役割である「部下の育成」に対して、自身のリーダーシップ醸成とOJTの効果的な進め方に向けて、「リーダーシップ・OJT研修」を開催しました。

講師は、(株)メディン 代表経営コンサルタント 西村 聡氏(元関西生産性本部・主任経営コンサルタント)で、当会の人事管理研究会やマネジメント研修でもご指導を頂いております。

リーダーとはリーダーシップを発揮し、フォロワーから信頼される者で、地位・役職に関係なく、仕事を進める上で必要な知識・情報・援助を与え、職場の生産性を高めながら、部下から“リーダー”として信頼されるように取り組んでいくことが求められます。

部下後輩の指導において、仕事の管理と改善のあり方と共に、特に部下育成の基本となる「実践的な教え方」については、基本的に知らない・知識を持たない部下に対して、如何に適切に教えるかについて、コミュニケーションを重視しながら、効果的な指導方法や注意点をご指導頂きました。

そのため、部下の職務や求められる役割を明確にししながら、適切な目標達成へ向けて、如何にうまくフィードバックしながら、次ぎの指導につなげていくかについてご解説頂きました。

ケーススタディー演習を設けて、実際の育成で起こりえる事例をモデルに、管理・監督者として、適切な指導の観点やその方法、また評価やフィードバックのあり方について具体的に検討して、グループで討議を行い、更に深めていきました。

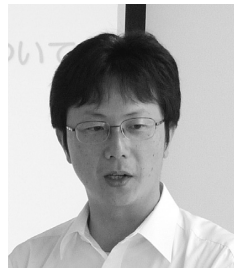
一人一人が納得しながら意欲高く働ける場づくりが大切になります。

今後も部下育成を通じた職場の活性化に向けて、幅広く取り組んで参ります。



## 省エネ・省コストセミナー

人材育成委員会主催 (H26. 6. 18)



関西電力(株)  
奈良支店  
阪口 貴 氏

エネルギー環境が厳しくなる中、省エネ・省コストを行い、費用を下げ、利益を確保するべく、「省エネ・省コストセミナー」を開催しました。

今セミナーは、会員の関西電力(株)様のご協力を得て、昨年度から開催し、今回で3回目となります。

当日は、奈良支店エンジニアリンググループリーダーの阪口 貴様から、簡易に取り組める対策から設備毎の少し踏み込んだ対策まで幅広く、省エネ・省コスト対策について、ご解説頂きました。

今年4月に施行された改正省エネ法について、電気需要の平準化やトップランナー制度の拡大等の主な改正点の概要をご紹介頂きました。

エネルギー管理の進め方として、消費量の見える化を行い、原単位の管理によって、消費量の推移から改善ポイントを発掘し、改善の目標値の設定をしながら、改善策を立案して、改善を進めていく手順に沿ってご解説頂きました。

車の燃費改善を例に挙げて、“とめる・さげる”等の6つの改善視点をご指導頂きました。

その中でも改善の第一歩となる使用状況・使用方法の“見える化”が最も大切であることをご指導頂きました。

また具体的な改善の事例として、空気圧縮機やヒーターの立上開始時間を調べ、実際の使用時まで待機・保持時間が長く運用されている現状が分かり、使用時に支障をきたさない範囲で、立上開始時間を調整して、長すぎた待機・保持時間分の電力使用量を削減することができた事例でした。

省エネの推進においては、ガマン型の省エネだけでなく、品質を確保した上で、常に問題意識を持って、継続的に取り組むことが重要となります。

省エネ・省コストの取り組みは益々重要になることから、今回のご解説は大変参考になりました。





# 森をつなぐ、未来へつなぐ。

1300年という悠久の歴史に守られてきた古都・奈良。

私たちは、その素晴らしい文化や

風土を守り継ぐため、

吉野の森をはじめとする環境保全に取り組んでいます。

緑に包まれた豊かな自然を

お客さま一人ひとりの豊かなくらしを

しっかり未来へつないでいきたい。

南都銀行は、地域とともに、あなたとともに、

豊かな未来を拓いていきます。

ナント・なら・ずっと！

 **南都銀行**

南都銀行本店／奈良市橋本町16 <http://www.nantobank.co.jp/>



南都銀行は「Yoshino Heart プロジェクト」を応援しています。

吉野産の杉やヒノキなどから生まれた木製品の普及を通じて、  
林業関連産業の活性化や地球環境保全とめざしています。



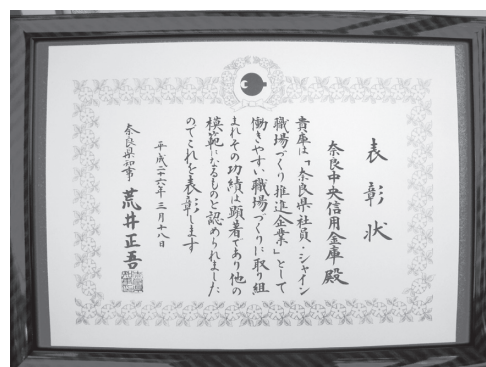
## 受賞おめでとうございます！ 平成 25 年度『奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業』 総合表彰受賞

奈良中央信用金庫様は、WLB・両立支援・柔軟かつ多様な働き方の推進等、働きやすい職場づくりに積極的取り組んでいる企業として、「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」として登録されておられます。

このたび、登録企業の中で特に優れた取り組みを行っている企業として、総合表彰されました。会員ともどもお祝いを申し上げます。



奈良中央信用金庫  
理事長  
高田 知彦 氏



## 就 職 問 題 連 絡 会

人材育成委員会主催 (H26. 6. 19)



奈良労働局職業安定部  
地方訓練受講者支援室  
室長 小林幸司 氏

この就職問題連絡会は、翌春の高校卒業者の就職に関して、先生方と企業の経営者・人事担当者が一堂に会し、よりよい求人求職環境の構築を目指し、20年以上毎年意見交換を行っております。

基調報告として、奈良労働局職業安定部 地方訓練受講者支援室室長 小林幸司様から、高校新卒者の来春の求職・求人動向についてご解説を頂きました。

「H26年3月の内定率は95.1%で、前年度に比べると0.1ポイントと若干であるが増加している。月別の内定率は9月末までが49%となっており、昨年に比べ5.1%増加している。また、早期離職率は年々減少傾向にあるが、全国平均と比べると奈良は依然高い状況にある。企業には早期に求人票を出して頂き、生徒が十分検討できる時間を増やすことが、内定率向上、早期離職の回避につながる。前向きに採用計画を立てて頂き、一件でも多くの求人をお願いしたい。」とお話し頂きました。

次に奈良経済産業協会事務局より、来春の新卒者の採用計画と就職希望者のアンケート調査の報告を行うとともに、奈良県高等学校等進路指導研究協議会就職指導委員長 松本浩幸先生より、就職に関する高校生の意識調査の報告を頂きました。

意見交換では、高校からは「就職では、仕事の内容、職場の雰囲気重視しているが、春時点では希望職種が定まっていない現状がある。」企業からは「早期離職を防ぐためにも、企業見学などで、実際の仕事や会社の様子を見てもらおうと共に、先生方にも企業のことをよく理解してもらって、ご指導頂きたい。」と意見がありました。

今後とも、産官学で連携しながら、高校生のより良い求人求職の環境作りへ取り組んで参ります。







損害保険・生命保険代理店(南都銀行 友好法人)

# 南都商事株式会社

## 《 本 社 》

〒630-8115  
奈良市大宮町 6-2-1  
TEL:0742-34-7830  
FAX:0742-34-7632

## 《 橿原支社 》

〒634-0078  
橿原市八木町 1-1-1  
TEL:0744-29-5726  
FAX:0744-29-5708

## 《 橋本営業所 》

〒648-0072  
橋本市東家 1-1-30  
TEL:0736-33-5246  
FAX:0736-33-5253

## 《 大阪支社 》

〒542-0076  
大阪市中央区難波 4-7-2  
TEL:06-4395-5860  
FAX:06-6631-2721

**Tanto**  
CUSTOM

常識を覆すスタイルが、見る者を圧倒する。

低燃費 JC08モード

**26.0**  
km/ℓ

スマートアシスト  
衝突回避支援システム

eco  
IDLE

安全安心  
品質の良し  
燃費の良さ  
価格の良さ



Photo:タントカスタムRS"SA"

※:燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

もっと簡単にできること。

DAIHATSU

**奈良ダイハツ株式会社**

愛車の点検整備は、しっかりと!

|         |                |                    |
|---------|----------------|--------------------|
| 奈良店     | 奈良市南京終町2-275   | TEL (0742) 62-0777 |
| 登美ヶ丘店   | 奈良市中登美ヶ丘3-13-1 | TEL (0742) 44-1150 |
| 三条大路店   | 奈良市三条大路4-2-12  | TEL (0742) 94-7890 |
| 橿原曲川店   | 橿原市曾我町35       | TEL (0744) 23-1381 |
| 橿原耳成店   | 橿原市常盤町270      | TEL (0744) 25-1900 |
| 香芝店     | 香芝市高150-3      | TEL (0745) 76-7211 |
| 生駒店     | 生駒市東松ヶ丘17-17   | TEL (0743) 74-2176 |
| 郡山店     | 大和郡山市筒井町531-7  | TEL (0743) 84-7700 |
| U-CAR大森 | 奈良市大森町38       | TEL (0742) 23-8717 |

奈良のいいね発掘コミュニティ

わくわく  
**奈良ぶら**  
.com



女子会に 仕事仲間と  
**グルメカーボン**  
JR・近鉄奈良駅周辺のお得なグルメ情報誌

年4回  
無料配布

JR・近鉄奈良駅  
周辺の主要なホテルや  
近鉄奈良駅構内  
などに設置中



共同精版印刷株式会社 奈良ぶら事業部 TEL. 0742-33-1221 (担当:西山)

奈良ぶら

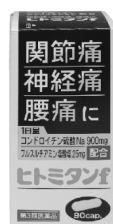
検索

## 応援します。あなたの健康!



VB<sub>1</sub>主薬製剤 フルスルチアミン効果で  
眼精疲労・腰痛・肩こり・関節痛を和らげます。

**アスピジンV100**  
ビタミンB<sub>1</sub> 100mg  
ビタミンE 配合



コンドロイチン効果+フルスルチアミン効果で  
眼・肩・腰の神経や関節の痛みを和らげます。

**ヒトミタンf**  
コンドロイチン硫酸Na 900mg  
フルスルチアミン塩酸塩25mg 配合

**佐藤薬品工業株式会社**

〒634-8567 奈良県橿原市観音寺町9番地の2  
Tel 0744-28-0021 Fax 0744-28-0030  
<http://www.sato-yakuhin.co.jp/>

## 新入会員様のご紹介

### 株式会社桶谷

#### 【企業概要】

創 業：昭和 21 年

資 本 金：5,000 万円

代 表 者：代表取締役

桶 谷 陸

所 在 地：〒 630-8144

奈良市東九条町 418 番地の 1

T E L：0742-50-6070

F A X：0742-50-2300

U R L：<http://www.bw-ok.co.jp>

従 業 員：135 名

事業内容：全酒類・調味食品・小売・卸売

当社は酒類販売店として創業し、奈良県を中心に業務用卸・小売業を営んでいます。業務用卸では約 3,000 店の飲食店様とお取引をしており、小売業のボトルワールドOKは生鮮&業務スーパーを併設した酒の専門店として 30 店舗営業しております。ワインアドバイザー、利酒師などお酒のプロが多数在籍しており、より多くのお客様のニーズにお答えできるよう日々努力しております。



### 株式会社坂利製麺所

#### 【企業概要】

創 業：昭和 59 年 4 月

資 本 金：4,800 万円

代 表 者：代表取締役社長

坂 口 勝 美

所 在 地：〒 632-0063

天理市西長柄町 676

T E L：0743-67-0129

F A X：0743-67-1495

U R L：<http://sakari.biz>

従 業 員：8 名

事業内容：国産小麦・葛入り素麺・うどん等原材料を吟味した独自商品開発・製造・販売

東吉野で代々、林業を営んでいる坂利グループが昭和 59 年に立ち上げた製麺所です。自分の子供に自信をもって食べさせられるものを作ろうと、国産小麦に葛を練り込んだそうめん・うどんや独自商品を作っています。自分たちの商品を通して、地域発信・発展に貢献したいと思っております。

どうぞ、よろしくお願い致します。



### 関西メタルワーク株式会社

#### 【企業概要】

創 業：昭和 46 年

資 本 金：1,000 万円

代 表 者：代表取締役

今 柳 剛

所 在 地：〒 630-0226

生駒市小平尾町 1491-1

T E L：0743-77-6017・6045

F A X：0743-77-6886

U R L：<http://www.kansaimetal.co.jp>

従 業 員：40 名

事業内容：金属スクラップ処理業

廃棄物処理業（一廃・産廃）

弊社は金属スクラップ（鉄・アルミ・ステンレス・銅等）を中心に扱っています。工場には金属解体用パワーショベル・天井マグネットクレーン・ギロチン等が完備されており、スムーズなスクラップの積み下ろしに心掛けています。また、収集車輛も多数保有しており、スクラップの引取りにもお伺いいたします。ご用命があればご連絡下さい。



### 奈良青木自動車

#### 【企業概要】

創 業：昭和 50 年 5 月

代 表 者：代表

青 木 克 典

所 在 地：〒 630-8141

奈良市南京終町

1 丁目 152 番地

T E L：0742-61-5169

F A X：0742-61-0396

U R L：<http://www.nara-aoki.com>

従 業 員：5 名

事業内容：自動車钣金・塗装、車検、一般整備、新車・中古車販売、自動車解体

当社では、钣金・塗装、車検整備、新車・中古車販売、保険業務、自動車解体等、お客様に関わるカーライフをトータルでサポートします。また、リサイクルパーツやリビルト部品を積極的に利用し、可能な限りリサイクルを行い環境保全に努めています。多様化するニーズに高品質なサービスを提供し自動車社会に貢献します。





## 新入会員様のご紹介

### ケイミュー株式会社 <賛助会員>

#### 【企業概要】

創 業：平成 15 年 12 月

代 表 者：代表取締役社長

小 森 隆

所 在 地：〒 540-6013

大阪府中央区城見

1-2-27 クリスタルタワー 13 F

T E L：06-6945-8147

F A X：06-6945-8071

U R L：<http://www.kmew.co.jp>

従 業 員：1,832 名

事業内容：住宅用屋根材・外壁材の製造・販売、  
雨樋の販売、及び子会社を通じての  
施工・管理

お客様に住宅外観をトータルで提案できる日本で唯一の外廻り専門企業として、「安全」と「安心」、そして「快適」と「エコ」の更なる進化を目指し、新たな住まいの価値を創造しています。奈良テクノセンターでは、技術・開発部門の拠点として約 230 名の社員が技術とお客様の研究を促進し、新しい価値創造に努めております。



### フジエダ珈琲株式会社

#### 【企業概要】

創 業：昭和 50 年 1 月

資 本 金：2,000 万円

代 表 者：代表取締役

藤 枝 一 典

所 在 地：〒 639-1106

大和郡山市大江町 112 番地 -1

T E L：0743-52-6660

F A X：0743-52-7279

U R L：<http://www.fujieda-coffee.co.jp>

従 業 員：16 名

事業内容：珈琲豆製造及び飲食店関連商材卸

珈琲豆を焙煎し、飲食店関連商材と共に、県内飲食店、ホテル等への卸売りをしております。

また、珈琲のギフト商材や一般家庭向け商品の販売、また直営カフェ「オランダ屋」の店舗開発や運営を行っております。

珈琲に関するニーズに対応し、お客様においしく珈琲を楽しんで頂けるよう心がけております。



### 奈良県オートオークション株式会社

#### 【企業概要】

創 業：平成 13 年 4 月

資 本 金：4,000 万円

代 表 者：代表取締役

古 泉 晴 彦

所 在 地：〒 639-1039

大和郡山市椎木町 764 番 3

T E L：0743-57-5678

F A X：0743-57-5300

U R L：<http://www.ju-nara.com>

従 業 員：17 名

事業内容：自動車オークション事業

「すべての会員のために」

弊社は常に中古車流通の変化を見極め、オークション事業を中心にあるべき姿を追求し、「安心・信頼・公正」をテーマに、会員皆様に役立つビジネスを提供できるよう、これからも走り続けます。



#### 会 社 名 変 更

☆染川不動産 代表 染川 尚



W T S 株式会社 代表取締役 染川 尚

☆株式会社大和農園グループ

代表取締役 吉田 裕



株式会社大和農園ホールディングス

#### 代 表 者 変 更

☆大峰工業株式会社

(旧) 安川 勝 (代表取締役)



(新) 安川 勝也 (代表取締役)

☆株式会社川由

(旧) 川口 栄計 (代表取締役社長)



(新) 川口 勝久 (専務取締役)

☆株式会社キョーワ

(旧) 中村 弘 (取締役会長)



(新) 中村 尚基 (代表取締役)

# 事務局だより

## 代表者変更

☆株式会社近畿環境衛生センター  
(旧) 益田 和彦 (代表取締役)

↓  
(新) 益田 昇 (代表取締役)

☆株式会社砂糖傳増尾商店  
(旧) 増尾 徹 (代表取締役)

↓  
(新) 増尾 朗 (代表取締役)

☆住友生命保険相互会社  
(旧) 佐藤 義雄 (代表取締役社長)

↓  
(新) 橋本 雅博 (代表取締役社長)

☆セコム株式会社 奈良統轄支社  
(旧) 明地 治男 (統轄支社長)

↓  
(新) 林 正己 (統轄支社長)

☆タマノイ酢株式会社 本社工場  
(旧) 藤井 誠 (本社工場長)

↓  
(新) 松田 泰樹 (本社工場長)

☆ディライト株式会社  
(旧) 出口 悦弘 (代表取締役)

↓  
(新) 出口 哲也 (代表取締役)

☆奈交サービス株式会社  
(旧) 藤井 志喜央 (代表取締役社長)

↓  
(新) 尾崎 晃 (代表取締役社長)

☆奈交フーズ株式会社  
(旧) 木村 政夫 (代表取締役社長)

↓  
(新) 村上 博 (代表取締役社長)

☆奈良近鉄タクシー株式会社  
(旧) 田中 孝男 (代表取締役社長)

↓  
(新) 古川 俊男 (代表取締役社長)

☆奈良トヨタ自動車株式会社  
(旧) 菊池 攻 (代表取締役社長)

↓  
(新) 八幡 満久 (代表取締役専務)

☆奈良郵便輸送株式会社  
(旧) 尾崎 晃 (代表取締役)

↓  
(新) 芥 文孝 (代表取締役)

☆南都銀行  
(旧) 植野 康夫 (取締役頭取)

↓  
(新) 瀧川 安雄 (取締役副頭取)

☆南都コンピュータサービス株式会社  
(旧) 内田 彰 (代表取締役社長)

↓  
(新) 西本 英明 (代表取締役社長)

☆南都商事株式会社  
(旧) 田邊 章三 (代表取締役社長)

↓  
(新) 森田 好昭 (代表取締役社長)

☆南都ディーシーカード株式会社  
(旧) 今西 武史 (取締役社長)

↓  
(新) 澤村 清秀 (取締役社長)

☆南都ビジネスサービス株式会社  
(旧) 高木 邦夫 (代表取締役)

↓  
(新) 安井 照和 (代表取締役)

☆西日本電信電話株式会社 奈良支店  
(旧) 高木 康弘 (支店長)

↓  
(新) 西岡 裕之 (支店長)

☆ニッタ株式会社 奈良工場  
(旧) 浜里 恵一 (取締役執行役員 奈良工場長)

↓  
(新) 菊田 孝壽  
(奈良工場長 兼  
安全環境品質グループ上席部長)

☆日東紙器工業株式会社  
(旧) 西田 和正 (取締役社長)

↓  
(新) 竹田 和友 (取締役社長)

☆富士ゼロックス大阪株式会社 奈良支社  
(旧) 木下 篤 (支社長)

↓  
(新) 富岡 光博 (支社長)

☆吉長工業株式会社 奈良工場  
(旧) 吉長 敬一 (代表取締役専務)

↓  
(新) 吉長 雅人 (代表取締役副社長)

奈良経済産業協会NEWS 第11号

平成26年7月発行

一般社団法人 奈良経済産業協会

〒630-8031 奈良市柏木町129-1 奈良県産業振興総合センター内  
TEL(0742)36-7370 FAX(0742)36-7371  
<http://www.nara-eia.or.jp> E-mail: [info@nara-eia.or.jp](mailto:info@nara-eia.or.jp)